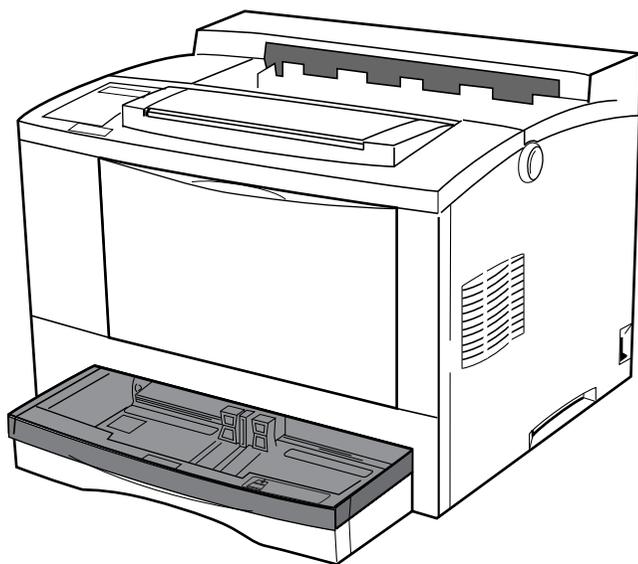


# 付録



# 付録 A 用紙について

本プリンターの性能を効果的に活用するためには、ここで紹介するような、本プリンターに適した用紙をご使用いただくことをおすすめします。

適切でない用紙をご使用になった場合には、紙詰まりや印刷の品質が低下する原因になることがあります。

## 使用できる用紙について

用紙は、給紙カセットおよび前面給紙トレイから給紙します。

各給紙カセットおよび前面給紙トレイに使用できる用紙の種類は、下記の表のとおりです。

給紙方法別 使用できる用紙一覧表

給紙方法	用紙の種類	サイズ	重さ	一度にセットできる枚数 (重量 64 g / m <sup>2</sup> の場合)
前面給紙トレイ	普通紙	86×148 mm～	60～135 g / m <sup>2</sup>	約150枚
	ラベル紙	297×420 mm		約75枚
	官製はがき			約75枚
	OHPシート			約75枚
給紙カセット	普通紙	A3、B4、A4、B5、 A5、レター、リーガル	60～90 g / m <sup>2</sup>	約250枚

用紙の安定走行のため、前面給紙トレイおよび給紙カセットにセットする用紙の重量は、64 g / m<sup>2</sup> をおすすめします。

## すき（漉き）方向

用紙のすき（漉き）方向は、給紙方向を一致するように発注時に指定してください。(例：A3用紙では「タテ目（T目）」、A4用紙を横置きで給紙する場合は、「ヨコ目（Y目）」)

一致していない用紙はカールしやすく、紙詰まりが多発する原因となる場合があります。

# 特殊な用紙について

普通紙以外の用紙（再生紙や厚紙、ハガキ、ラベル紙、OHPシート、ミシン目のある用紙、事前印刷用紙など）に印刷するときは、前面給紙トレイをご使用ください。

普通紙以外の用紙（特殊紙）に印刷する場合は、よくさばいてからトレイにセットし、あらかじめ試しに印刷を行ってみて、印刷が可能かどうか、また印刷位置、印刷濃度などをお確かめください。

なお、特殊な用紙への印刷は、推奨している普通紙の印刷品質より劣ることがあります。

各特殊用紙へ印刷するときには、次の点に留意してください。

## 厚紙

重さが135g/m<sup>2</sup>以下で、表面が滑らかなものをご使用ください。

## ハガキ

ハガキは、前面給紙トレイを使用して印刷します。

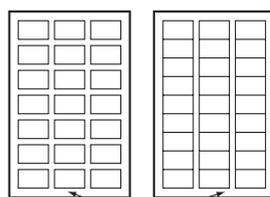
官製ハガキでない、私製のハガキ等をご使用になる場合にも、官製ハガキを同等のサイズ（100×148mm）で、重量は、前面給紙トレイの仕様に合うものをご使用ください。

なお、切手等が貼ってあったり、表面が滑らかでないものは、使用しないでください。

## ラベル紙、OHPシート

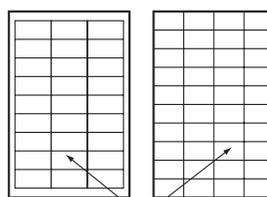
ラベル紙やOHPシートは、前面給紙トレイを使用して印刷します。レーザー・プリンター用のものをお使いになることをおすすめします。ラベル紙は、一部のラベルがはがれていたり（使用済みであったり）、糊がはみ出しているものは、紙詰まりの原因になることがありますので、使用しないでください。

× 使用できません



ツルツルした台紙面

○ 使用できます



全面ラベル紙



印刷は、良好な印刷品質が期待できる環境条件（温度17.5℃～25℃、相対湿度30%～70%）のもとで行ってください。湿度が高いと、印刷品質が低下したり、紙詰まりが起こることがあります。

紙詰まりが頻発する場合は、トレイに1枚ずつセットしてお使い下さい。

# 推奨用紙

より鮮明な印刷を行うために、なるべく下記の表にある推奨用紙をご利用ください。

商品	サイズ	推奨用紙
マルチ・システム用紙BM	A 3 タテ目	3097430
	B 5 タテ目	3096440
LP64	A 4 タテ目	3097100
マルチ・システム用紙SX	A 4 ヨコ目	3095510
	B 4 タテ目	3095410
再生紙MSP-R	A 4	3097200
	B 4	3094502
ハガキ	無印刷	3086090
	切手枠／郵便番号枠	3086091
汎用ラベル	A 4 : 面付 2 X 1	3086190
	A 4 : 面付 7 X 3	3086192
	A 4 : 面付 4 X 6	3095962
	A 4 : 面付 4 X 5	3095961
	A 4 : 面付 5 X 2	3095960
	A 4 : 面付 4 X 8	3095952
	A 4 : 面付 4 X 5	3095951
	A 4 : 面付 5 X 2	3095950
OHP-11	A 4	3087794

# 使用できない紙

次のような用紙は、故障の原因となりますので、少量であっても絶対に使用しないでください。

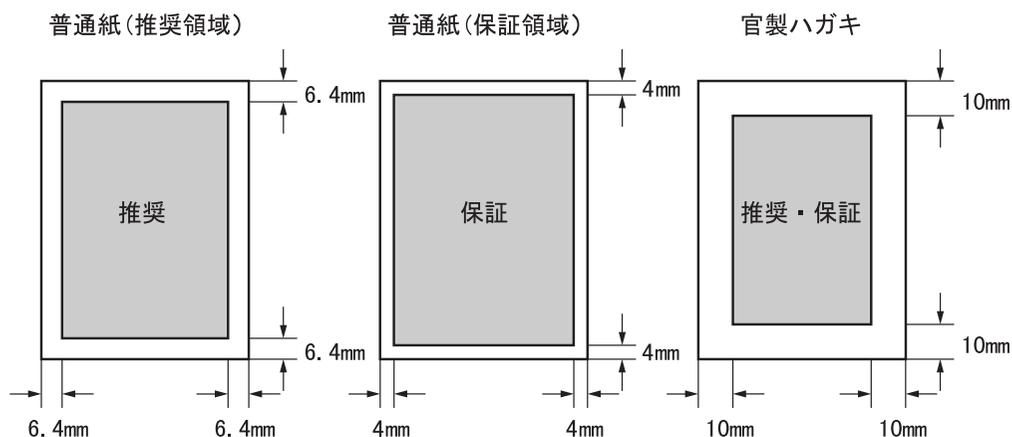
- ・特殊表面加工処理をした用紙（コート紙など）
- ・複写伝票のような複数枚からなる用紙
- ・トレース紙、カーボン紙、感圧紙
- ・糊付け面が露出している紙、波打っている紙
- ・金属片やごみの付着している紙
- ・定着器の熱で、溶けたり、変形したり、ガスを発生する紙
- ・ステープラーの針、クリップなどがついている紙

また、次のような用紙も、紙詰まりや故障の原因となることがありますので、使用しないでください。

- ・切り抜き部分のある紙
- ・浮き彫りのある紙
- ・折り目のついている紙
- ・極端に薄いまたは厚い紙（「給紙方法別 使用できる用紙一覧表」で示した範囲外のもの）
- ・極端に小さかったりまたは大きい紙（「給紙方法別 使用できる用紙一覧表」で示した範囲外のもの）
- ・プリンターで既に印刷した紙（文字が印刷されていない場合を含む）

# 印刷推奨領域・印刷保証領域

次の図の範囲が、印刷推奨領域および印刷保証領域です。印刷推奨領域の外側にも印刷することがありますが、印刷品質が低下することがあります。できるだけ、印刷推奨範囲の範囲内に印刷してください。



## 用紙の保管について

用紙の保管が悪い場合には、用紙が変質し、紙詰まりや印刷品質の低下の原因になります。

用紙は、次のような場所に保管してください。

温度 : 10～30℃  
湿度 : 30～65%

直射日光が当たらず、急激な温度変化の無い場所をお選びください。床に直接置かないようにしてください。



- ・用紙は、水平の状態でご保管してください。
- ・プリンターにセットするまで、包装紙を開封しないでください。
- ・開封した用紙は、吸湿または乾燥するので、なるべく早く使いきってください。また、包装紙内に残っている用紙は、きちんと包装紙で包み直すか、吸湿や乾燥を防ぐ容器や袋に入れて保管してください。

# メモリー・サイズと用紙サイズ、解像度の関係

プリンター側に搭載されているメモリーにより、印刷可能な解像度および用紙サイズが異なります。

以下にメモリー搭載量と解像度、用紙サイズの関係を示します。

Windows 95 でご使用の場合は、印刷されるデータ量によりメモリー容量が不足すると、プリンター・ドライバーにより解像度を落として印刷します。

Windows NT は解像度ごとにプリンター・ドライバーが分かれていますので、600dpiでご使用される場合は、以下を参照していただきメモリーを拡張して下さい。

標準（2 M Byte）

	ハガキ	A 5	B 5	A 4	B 4	A 3
3 0 0 D P I	○	○	○	○	○	○
6 0 0 D P I	○	○	X	X	X	X

8 M Byte または 1 6 M Byte 拡張時

	ハガキ	A 5	B 5	A 4	B 4	A 3
3 0 0 D P I	○	○	○	○	○	○
6 0 0 D P I	○	○	○	○	○	○

○：印刷可能

×：印刷できないことがあります

# 付録B サプライ品・オプション製品の紹介

本プリンターには、次のようなサプライ品ならびにオプション製品が用意されています。商品のご注文は、本プリンターをご購入いただいた販売店をお願い致します。

## サプライ品

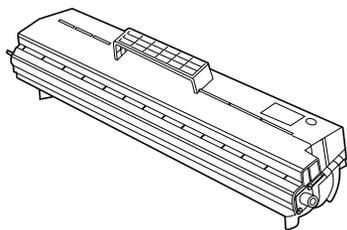
### EPカートリッジ

商品番号：58G0770

EPカートリッジ1本で、A4用紙約6,000ページの印刷が可能です。(用紙表面の約5%に黒く印字された部分があり、濃度が初期設定値の場合)。

EPカートリッジのトナーが不足すると、操作パネルの点検ランプが点灯し、「EPカートリッジコウカン」または、「EPカートリッジ ジュミョウ コウカンシ テクダサイ」と表示部に表示されますので、EPカートリッジを新しいものと交換してください。交換の方法については、「EPカートリッジを交換する」を参照してください。

なお、はじめてメッセージが表示された状態ならば、カートリッジを交換しなくても、しばらく印刷できる場合があります。詳しくは、「EPカートリッジを交換する」を参照してください。



EPカートリッジは、IBM純正品をご使用ください。純正品以外では印刷が行えなかったり、良好な印刷が行えないばかりでなく、プリンターの故障の原因となります。純正品以外でのカートリッジでの障害に関しましては、保証の対象外となりますので、使用しないでください。

### EPカートリッジの保管について

ご使用前のEPカートリッジを保管する時は次の点にご注意ください。場合によってはプリンター起動時の異音やEPカートリッジ内部の破損が生じることがあります。EPカートリッジは、次のような場所に保管してください。

温度 : 10～35℃

湿度 : 15～80%



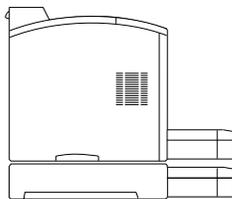
- ・暖房機具等の熱源の近くに置かないでください。
- ・立てた状態で長期に保管しないでください。

# オプション製品

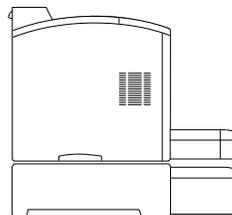
## 給紙ユニット

プリンターにオプションの給紙ユニットを取り付けて、給紙カセットを追加することができます。

必要に応じて、次の組み合わせでご利用いただけます。



・ 250枚給紙ユニット  
商品番号：58G0771



・ 500枚給紙ユニット  
商品番号：58G0772

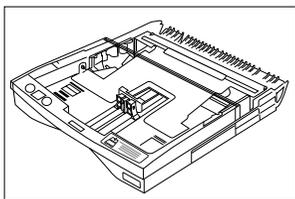
## 給紙カセット

それぞれのカセットで使用できる用紙サイズや使用できる用紙等については「付録A 用紙について」で説明しています。参照してください。

### ・ 給紙カセット

商品番号：58G0773

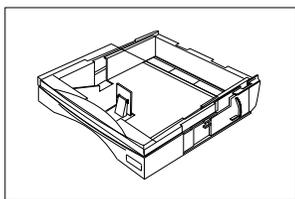
250枚給紙ユニットにセットして使用します。  
第1給紙カセットとしても使用できます。  
標準添付されている給紙カセットと同じ物ですので、  
使用方法は製品に添付されている説明書の他に本書の「給紙カセットに用紙をセットする」でも詳しく説明しています。あわせてご参照ください。



### ・ A4 500枚給紙カセット

商品番号：58G0775

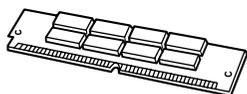
500枚給紙ユニットにセットして使用します。



## 拡張メモリー・オプション

以下の2つのオプションのうちいずれか1つのみ装着可能となります。

拡張メモリー・オプションを装着すると、装着したサイズに応じてより大きなサイズの紙への印字や、より高い解像度での印刷が可能になります。メモリー・サイズと用紙サイズ、解像度の関係に付きましては「付録 付録 A メモリー・サイズと用紙サイズ、解像度の関係」をご覧ください。



### ・ 8 MB 拡張メモリー・オプション

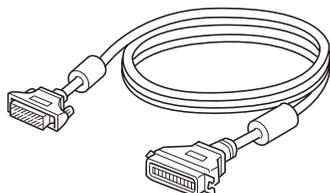
商品番号：5 8 G 0 7 7 6

メモリーを 8 MB 拡張するオプションです。  
本体に装着して使用します。

### ・ 1 6 MB 拡張メモリー・オプション

商品番号：5 8 G 0 7 7 7

メモリーを 1 6 MB 拡張するオプションです。  
本体に装着して使用します。



## インターフェース・ケーブル

商品番号：8 1 X 7 8 7 5

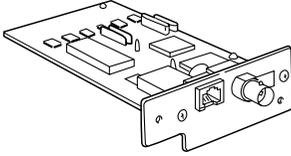
2. 4 m 2 5 - 3 6 ピン

商品番号：0 9 F 5 5 4 4

5. 0 m 2 5 - 3 6 ピン

上記の2種類があります。設置環境に応じてお選びください。

## LANカード・オプション



- ・イーサネットLANカード・オプションⅡ

商品番号：57G9627

マルチプロトコル対応内蔵ネットワーク・カード  
です。

- ・トークン・リングLANカード・オプションⅡ

商品番号：57G9626

トークン・リング対応内蔵ネットワーク・カード  
です。

# 付録C 拡張メモリーの装着

本プリンターには、オプションの拡張メモリーを取り付けることができます。

**注意** インターフェース・ケーブルおよびオプション製品を接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の危険があります。

次の手順にしたがって、オプションのメモリーを取り付けてください。

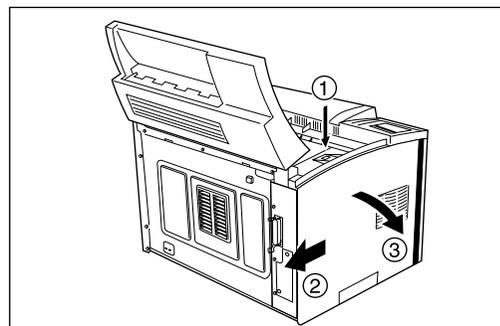
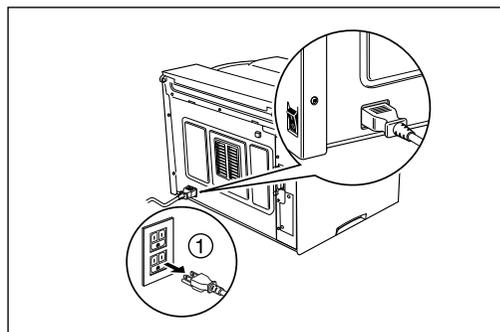
## 操作の手順

**1** プリンター右側面にある電源スイッチの [○] の側を押して電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

**2** プリンターの電源コード差し込み口から電源コードを抜きます。

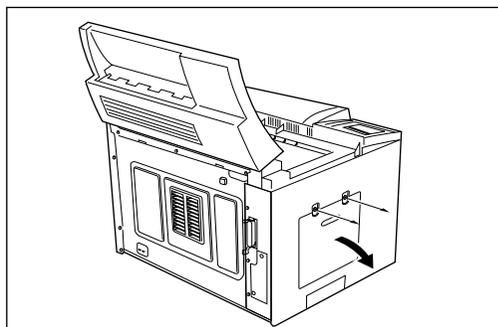
**3** 本体の上面カバーを開け左の図の手順で右側面カバーをはずします。

①の部分のボタンを押しながら、右側面カバーを②の方向へスライドさせた後、③の方向へ右側面カバーを倒します。



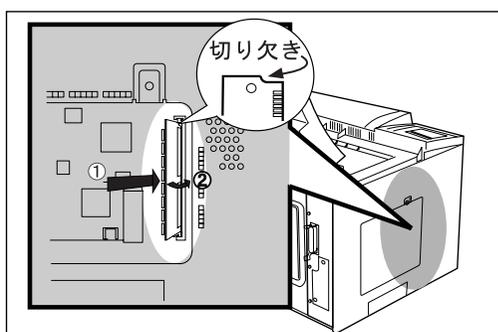
## 4 本体の右側のカバーを図のようにはずします。

ネジの締めつけが固いときはコインなどを使用してはずしてください。



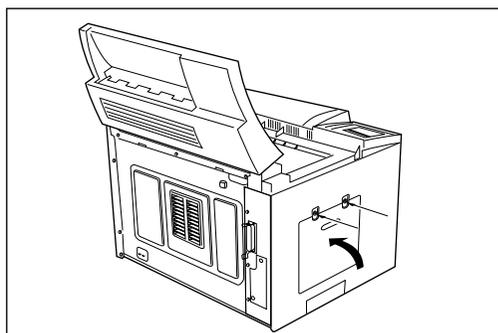
## 5 メモリーを増設します。

- ① 切り欠き部分を上にして斜めに差し込みます。
- ② 拡張メモリーを垂直に立てるようにスロットにはめ込みます。



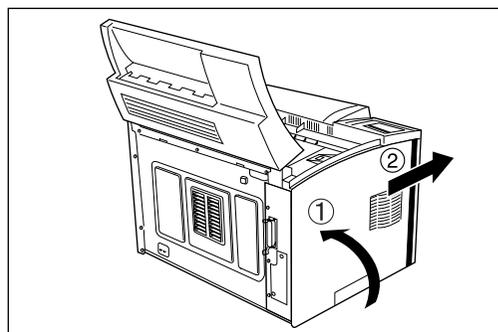
- ・メモリーの基板は静電気で壊れやすいので取り扱いに注意してください。
- ・この時、力を入れすぎて部品を壊さないようご注意ください。

## 6 本体の右側のカバーを元のように取り付け、ネジで固定します。



## 7 手順3の手順を逆にたどり右側面カバーを取り付けます。

そのとき右側面カバーの下部にあるフックを確実にフレームにかけて下さい。



# 付録D オプション給紙ユニットの装着

本プリンターには、オプションの給紙ユニットを取り付けることができます。



## 注意

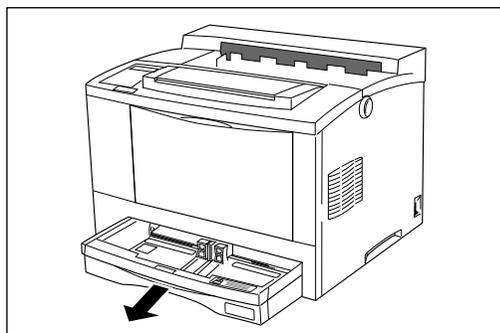
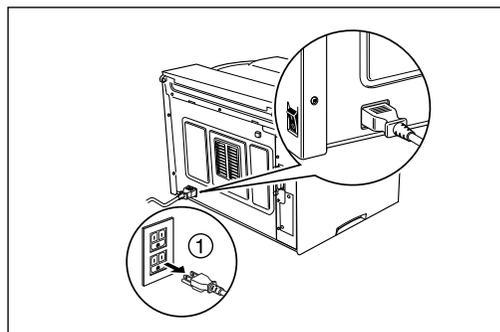
- ・ネジで固定されているパネルやカバーなどは取扱説明書で指示している個所以外絶対にあけないでください。
- ・製品を改造したり、部品を変更しないでください。発火や発煙のおそれがあります。

## 250枚給紙ユニットの装着

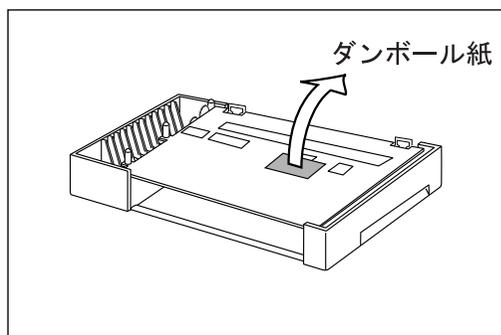
次の手順にしたがって、250枚給紙ユニットを取り付けてください。

### 操作の手順

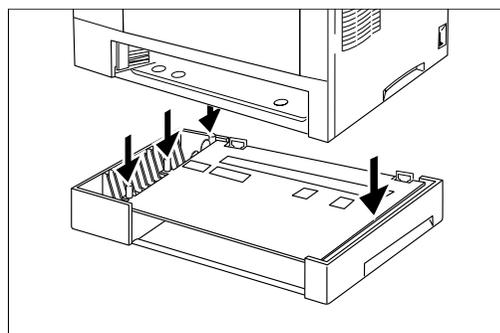
- 1 プリンター右側面にある電源スイッチの [○] の側を押して電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 プリンターの電源コード差し込み口から電源コードを抜きます。
- 3 給紙カセットを取り外します。カセットを手前に一度止まるまで引き出し、次に両手で軽く持ち上げながらプリンターから引き抜きます。



- 4 給紙ユニットを梱包箱から取り出し設置場所に置きます。ダンボール紙がテープ止めしてある場合は取り除きます。



- 5 給紙ユニットにある接続ピンがプリンターのピン挿入部に入るように、給紙ユニットをプリンターに合わせます。



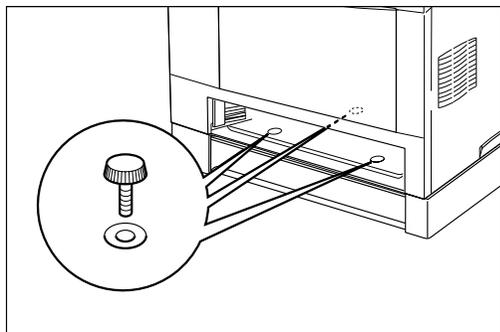
### ⚠ 注意

プリンター本体は2人で持ち上げてください。



プリンターと給紙ユニットの間に指をはさまれないよう注意してください。

- 6 給紙ユニットに付属しているネジを使って、プリンターと給紙ユニットを固定します。左の図にあるように、3箇所をネジで固定します。



### ⚠ 注意

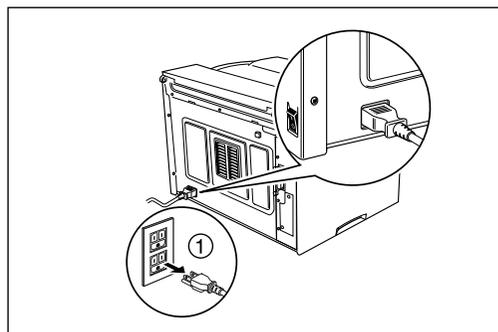
確実に3箇所をネジどめしてください。中途半端に固定した場合、移動時に給紙ユニットが落下するおそれがあります。

## 500枚給紙ユニットの装着

次の手順にしたがって、500枚給紙ユニットを取り付けてください。

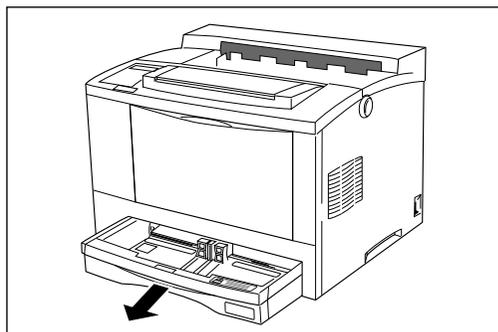
### 操作の手順

- 1 プリンター右側面にある電源スイッチの [○] の側を押して電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

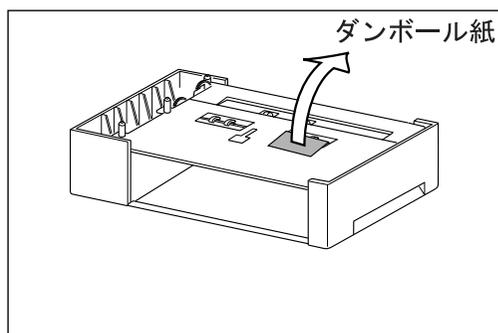


- 2 プリンターの電源コード差し込み口から電源コードを抜きます。

- 3 給紙カセットを取り外します。カセットを手前に一度止まるまで引き出し、次に両手で軽く持ち上げながらプリンターから引き抜きます。



- 4 給紙ユニットを梱包箱から取り出し設置場所に置きます。ダンボール紙がテープ止めしてある場合は取り除きます。



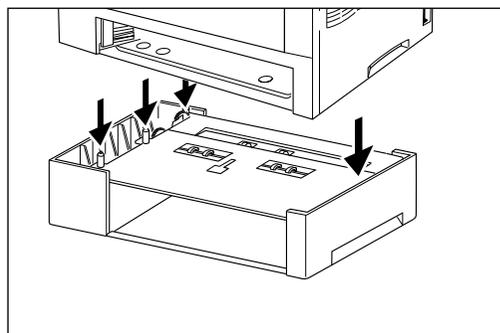
- 5 給紙ユニットにある接続ピンがプリンターのピン挿入部に入るように、給紙ユニットをプリンターに合わせます。

### ⚠ 注意

プリンター本体は2人で持ち上げてください。



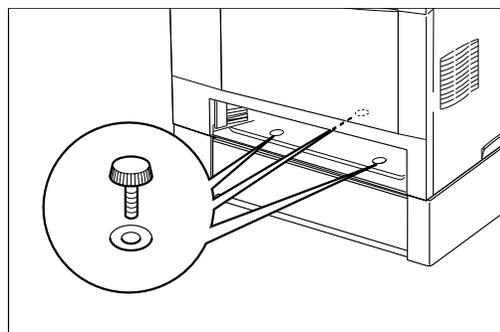
プリンターと給紙ユニットの間に指をはさまれないよう注意してください。



- 6 給紙ユニットに付属しているネジを使って、プリンターと給紙ユニットを固定します。左の図にあるように、3個所をネジで固定します。

### ⚠ 注意

確実に3個所をネジどめしてください。中途半端に固定した場合、移動時に給紙ユニットが落下するおそれがあります。



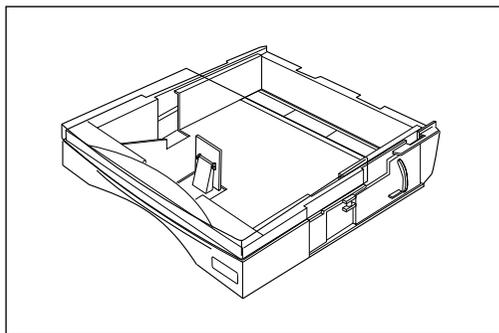
## A 4 5 0 0 枚給紙カセットに用紙をセットする

次の手順にしたがって、A 4 5 0 0 枚給紙カセットに用紙をセットしてください。

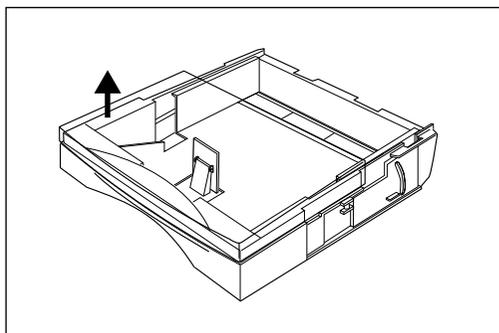
### 操作の手順

- 1** 給紙カセットを平らな場所に置きます。

給紙カセットがプリンターにセットされている場合は、給紙カセットを手前に一度止まるまで引き出し、次に軽く持ち上げながらプリンターから抜きます。

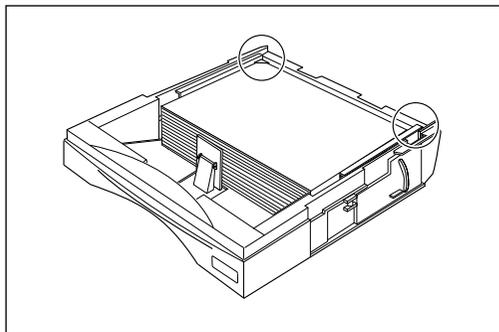


- 2** 給紙カセットのふたを開けます。



- 3** 用紙をセットします。

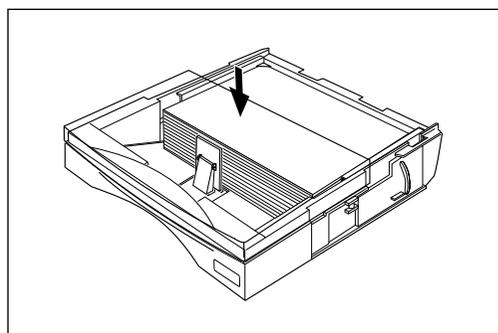
用紙の四隅を揃え、印刷したい面を上にして、左右の爪の間に差し込むようにセットします。用紙が左右の爪の上にはまらないように注意します。



#### MEMO

- ・折り目やしわの入った用紙は使用しないでください。
- ・セットする用紙の量は、左右の爪を超えないようにします。
- ・残った用紙は、吸湿防止のため元の包装紙に包んで保管してください。

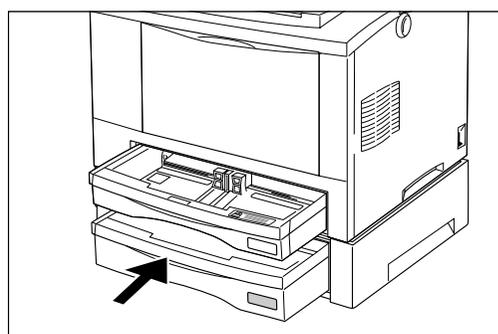
4 給紙カセットのふたを閉めます。



5 給紙カセットをプリンターにセットします。

給紙カセットのフタを閉め、奥までしっかり押し込みます。

- このとき、勢いよく押し込まないように気をつけてください。
- 給紙カセットが確実にセットされていないと、紙詰まりの原因になります。



MEMO

給紙カセットのフタは必ず閉めてください。外気の影響で用紙の状態が変化し、紙詰まりの原因となります。



# 主な仕様

形式	デスクトップ型ページ・プリンター
プリント方式	半導体レーザー＋電子写真方式
プリント速度	最高16.2枚/分(A4横、コピー・モード時)
ファーストプリント	A4横のとき、約1.3秒(第1給紙カセット)
ウォームアップ時間	4.5秒以内
解像度	300/600 dpi (スムージングにより600/1200DPI相当を実現)
給紙カセットの種類	標準装備 給紙カセット (最大 A3サイズ) オプション 給紙カセット (最大 A3サイズ) A4 500枚給紙カセット
給紙方式	自動給紙方式
用紙サイズ	給紙カセット A3、A4、A5、B4、B5、リーガル14”、レター A4 500枚給紙カセット A4 前面給紙トレイ 86×148mm～297×420mm
用紙収容枚数	給紙カセット 約250枚(60～90g/m <sup>2</sup> ) A4 500枚給紙カセット 約500枚(60～90g/m <sup>2</sup> ) 前面給紙トレイ 普通紙 約150枚(60～135g/m <sup>2</sup> ) ラベル紙 約75枚(60～135g/m <sup>2</sup> ) 官製ハガキ 約75枚(190g/m <sup>2</sup> ) OHPシート 約75枚
排紙トレイ容量	約250枚
稼働騒音	待機時 最大32.0 db 動作時 最大49.0 db
本体サイズ	幅460mm×奥行487mm×高さ340mm(給紙カセット縮小時) 幅460mm×奥行609mm×高さ340mm(給紙カセット延長時) (どちらもオプション品は除く)
重量	18.5kg(給紙カセットおよびEPカートリッジ未装着時)
使用電源	90V～132V、50/60Hz±3Hz 共用
消費電力	最大 720W パワー・セーブ・モード時 12W以下
使用環境	温度 5～35℃ 湿度 15～85%RH(ただし、結露させないこと)

# 索引

## 記号

←・→スイッチ 52, 89

↓・↑スイッチ 52, 89

## E

E Pカートリッジ 3, 6, 168

交換 82

取り扱い上の注意 13

取り付け 13

E Pカートリッジの保管 168

## L

L A Nカード・オプション 171

## W

Windows 95 のプリンター・ドライバー 120

Windows NT 3.51 での設定 131

Windows NT 4.0 での設定 133

## イ

異常時の診断 140

異常な音がするとき 156

印刷に関する異常 147

エラー・メッセージが表示されたとき 142

操作パネルの異常 142

電源投入時の異常 141

プリント・マネージャーに関する異常 152

用紙送りの異常 146

印刷 63

印刷可能状態 56

印刷可ランプ 54

印刷推奨領域 166

印刷スイッチ 53

印刷手順 58

印刷の再開 64

印刷の中断 64

印刷の取り消し 66

印刷不可状態 56

印刷保証領域 166

印字濃度調整ダイヤル 6

印字濃度の調整 80

インターフェース・ケーブル 170

## オ

オプション製品 169

L A Nカード 171

インターフェース・ケーブル 170

拡張メモリー 170

給紙カセット 169

給紙ユニット 169

## カ

拡張メモリー・オプション 170

拡張メモリーの装着 172

紙詰まり 67

起こる場所 68

ヨウシガツマリマシタ トリゾウ イクタサイ 01 74

ヨウシガツマリマシタ トリゾウ イクタサイ 02 69

ヨウシガツマリマシタ トリゾウ イクタサイ 03 74

ヨウシガツマリマシタ トリゾウ イクタサイ 06 69

## キ

給紙カセット 2, 5, 169

給紙選択スイッチ 53

給紙選択について 110

給紙ユニット 5, 169

強制印刷スイッチ 53

強制的に印刷する 65

## コ

高度な印刷 113

この順番で作業を進めます ii

コピー枚数 96  
こんなときにはここを読んでください iii

## サ

最新のプリンター・ドライバーの入手先 29  
サプライ品 168

## シ

システム・ユニットとの接続 25  
出荷値に戻す 108  
使用できない紙 165  
使用できる用紙一覧 162  
上面カバー 6

## ス

推奨動作条件 xiv  
推奨用紙 164

## セ

### 設置

設置してはいけないところ 10  
設置スペース 8  
設置する台 8  
設置する場所 8  
設置手順の流れ 12  
設置場所の条件 9  
設定項目を選ぶ 92  
設定スイッチ 52, 89  
選択肢を選ぶ 93  
前面給紙トレイ 5  
前面トレイサイズ 94

## ソ

操作パネル 5

## タ

タイム・アウト 98

## ツ

通気孔 5

## テ

データ有ランプ 55  
テスト印刷 22, 102  
電源コード差込口 5  
電源スイッチ 5  
電源についてのご注意 21  
点検ランプ 55  
電源ランプ 54  
電源をONにする 62  
電源を入れる 19

## ト

トナーエンド 104  
ドライバーの入手先 29

## ニ

日常の取り扱い 157

## ハ

排紙トレイ 5  
パラレル・インターフェース・コネクタ 5  
パワー・セーブ 100

## フ

ブザー音 106  
プリンター・ドライバーのアンインストール  
46  
Windows 95 46  
Windows NT 3.51 48  
Windows NT 4.0 49  
プリンター・ドライバーのインストール 28  
Windows 95 30  
Windows NT 3.51 39  
Windows NT 4.0 42  
プリンター・ドライバーの設定 120, 130  
プリンターを移動するときには 158  
プリント・マネージャー 114

## モ

モード設定について 88

モード設定に使うスイッチ 89  
モード設定に入る 91  
モード設定の流れ 89

## ヨ

用紙のセット

500枚給紙カセット 178

給紙カセット 16, 59

前面給紙トレイ 60

用紙の流れ 7

用紙の保管 166

## リ

リセット 66

リセット・スイッチ 53

リリース・ボタン 5





日本アイ・ビー・エム株式会社  
東京都港区六本木3-2-12 〒106-8711



日本アイ・ビー・エム株式会社  
〒106-8711  
東京都港区六本木3-2-12



本冊子は、古紙配合率70%の  
再生紙を使用しています



SA88-0115-01

Printed in Japan